

第3回新市将来構想策定小委員会次第

日時 :平成 15年 5月 16日 (金)

午後 6時 30分から8時 30分まで

場所 : 長岡市役所大会議室

1 開会

2 報告

- (1) 地域アンケート調査進捗状況について
- (2) まちづくりワークショップ進捗状況について
- (3) 有識者ヒアリング調査進捗状況について

3 8市町村合併新市の将来イメージについて

4 その他

5 閉会

資料No.1 - 1

長岡地域における
将来構想策定のための
アンケート調査
中間報告書

(5月1日時点速報版)

2003.5.16

長岡地域任意合併協議会事務局

地域アンケート調査（本調査）概要

(1) 調査目的

“地域の総意”としての一般住民の意向を把握する。
 将来構想素案作成時の裏付けデータとしての活用を図る。
 合併協議の進捗をアナウンスする広報手段としての効果を考慮する。

(2) 調査方法（郵送調査）

調査対象者を構成市町村が住民基本台帳より無作為抽出法及び系統抽出法により抽出し、調査票を直接対象者に郵送対象者が記入済み調査票を返送する。

(3) 対象者およびサンプル数

対象市町村居住の住民を対象とし、母集団は約30万人（合併後人口規模）有効回答数3500サンプル、発送数7000（回収率50%想定）と設定する。実際の配布については、合併前各市町村人口構成比を基本とした2段階抽出法による。
 * サンプル数は、有効サンプルが多くなるように丸めた数字。

各市町村サンプル配布数

相対誤差	0.2		市町村	人口(人)	人口構成比(%)	配布数(枚)
信頼度	1.96	信頼度95%	長岡市	193,414	63.2	4,425
カテゴリー数	36	a × b	見附市	43,526	14.2	996
母集団(N)	300000		栃尾市	24,704	8.1	565
設問数(a)	12		中之島町	12,804	4.2	293
選択肢(b)	3		越路町	14,271	4.7	327
標本抽出率(γ)	0.011081		三島町	7,618	2.5	174
有効サンプル数(r)	3324.154	N × r	山古志村	2,222	0.7	51
配布サンプル数	6648.308	n × 0.5	小国町	7,389	2.4	169
			合計	305,948	100	7,000

(4) 実施経過

	4月																															
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	5/1	5/9
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
調査票作成	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
印刷																																
抽出・ラベル作成																																
封入・ラベル貼り																																
発送																																
督促状発送																																
記入期間																																
回収																																

(5) 調査回収結果

回収段階		回収数	回収率
中間	平成15年5月1日	3278	46.8%
最終	平成15年5月9日	4327	61.8%

調査対象者の属性 (中間集計数)

本資料では、5月1日の中間回収時での3278票の集計を行い、速報値としてご紹介します。

居住市町村	実数	%
長岡市	1982	60.5
見附市	453	13.8
栃尾市	268	8.2
中之島町	126	3.8
越路町	168	5.1
三島町	98	3.0
山古志村	22	0.7
小国町	108	3.3
無回答	53	1.6

勤務 通学先市町村	実数	%
長岡市	1564	47.7
見附市	264	8.1
栃尾市	162	4.9
中之島町	63	1.9
越路町	91	2.8
三島町	45	1.4
山古志村	9	0.3
小国町	57	1.7
その他	435	13.3
無回答	588	17.9

職業	実数	%
農業 林業 漁業	183	5.6
鉱業	7	0.2
建設業	182	5.6
製造業	501	15.3
卸売 小売 飲食業	302	9.2
金融 保険 不動産業	70	2.1
運輸 通信業	107	3.3
サービス業	347	10.6
公務	167	5.1
その他	207	6.3
主婦	550	16.8
学生	53	1.6
無職	394	12.0
その他	136	4.1
無回答	72	2.2

就業形態	実数	%
会社員 (常勤被雇用者)	1136	34.7
パート・アルバイト	387	11.8
会社役員 経営者	169	5.2
公務員	164	5.0
自営	210	6.4
家族従業者	120	3.7
家庭内職者	52	1.6
就業していない	775	23.6
無回答	265	8.1

性別	実数	%
男	1511	46.1
女	1658	50.6
無回答	109	3.3

年齢	実数	%
20歳代	415	12.7
30歳代	472	14.4
40歳代	615	18.8
50歳代	780	23.8
60歳以上	876	26.7
無回答	120	3.7

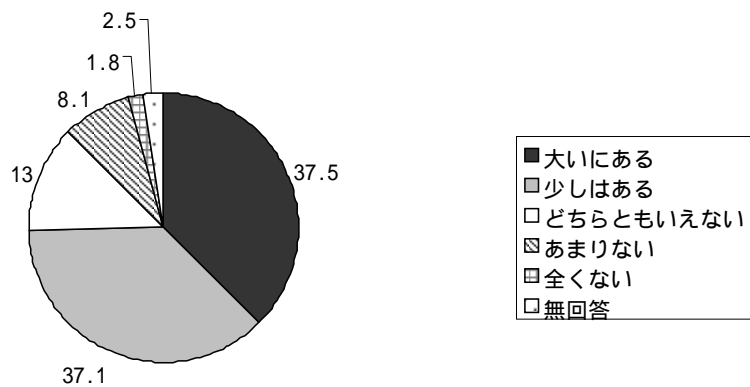
現在市町村居住年数	実数	%
5年未満	189	5.8
5～9年	173	5.3
10～19年	332	10.1
20～29年	615	18.8
30年以上	1904	58.1
無回答	65	2.0

家族構成	実数	%
単身	202	6.2
夫婦 (子供なし)	421	12.8
親子 (2世代)	1470	44.8
親子孫 (3世代)	910	27.8
その他	175	5.3
無回答	100	3.1

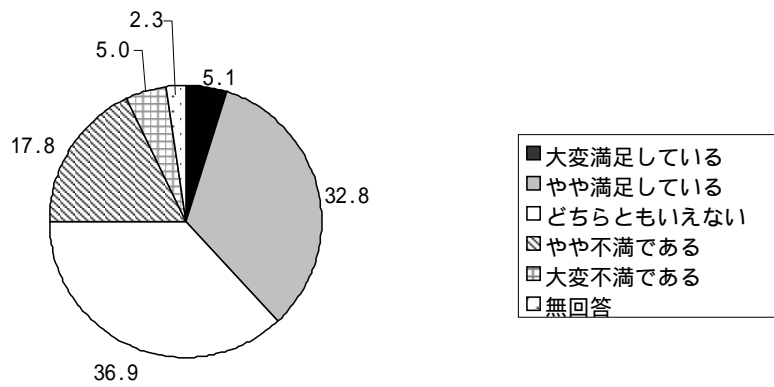
結果要旨

- 8市町村にお住まいの皆さんは、地域に対する愛着は高く、現在の行政サービスに対する満足も一定あり、今後への期待もそれなりにある」ようです。

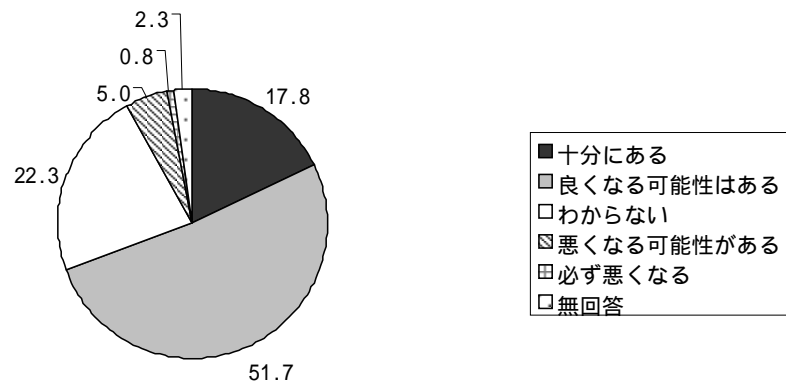
1-1 お住まいの地域または市町村に、愛着や誇りはありますか(%)



1-2 現在の市町村のあり方や行政サービスに満足していますか(%)



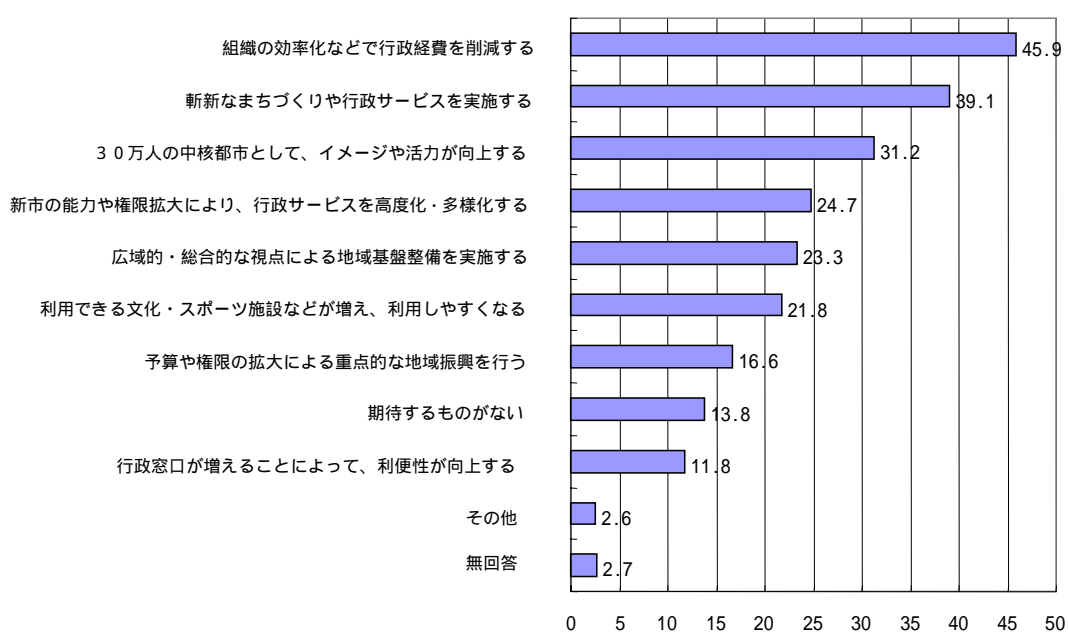
1-3 もっと良くなる可能性はありますか(%)



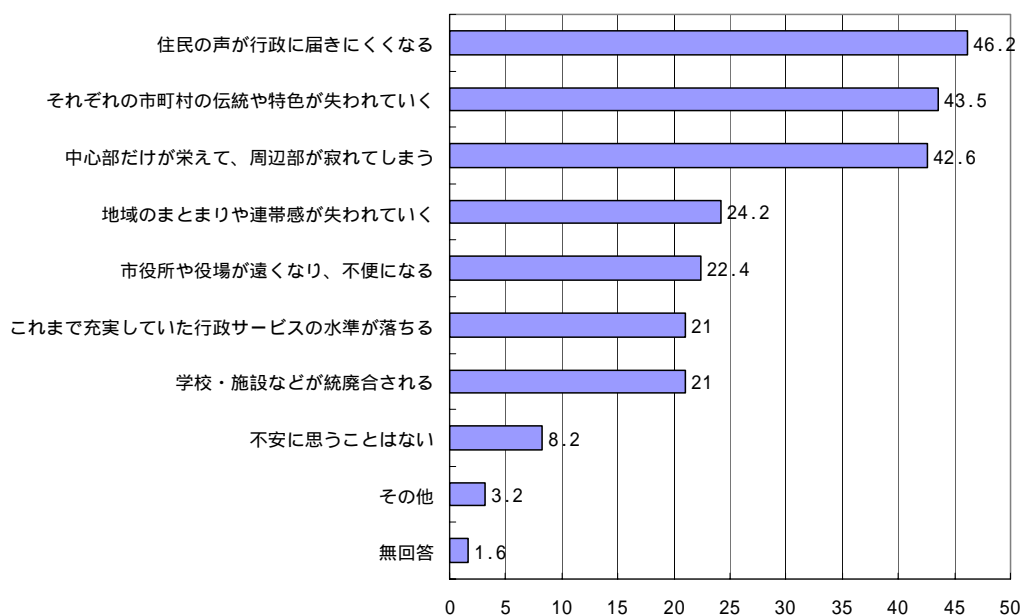
結果要旨

- 期待 = 「組織の効率化などで行政経費を削減する」「斬新なまちづくりや行政サービスを実施する」
- 不安 = 「住民の声が行政に届きにくくなる」「それぞれの市町村の伝統や特色が失われていく」「中心部だけが栄えて、周辺部が寂れてしまう」

2-1 合併に際し、期待すること(%)

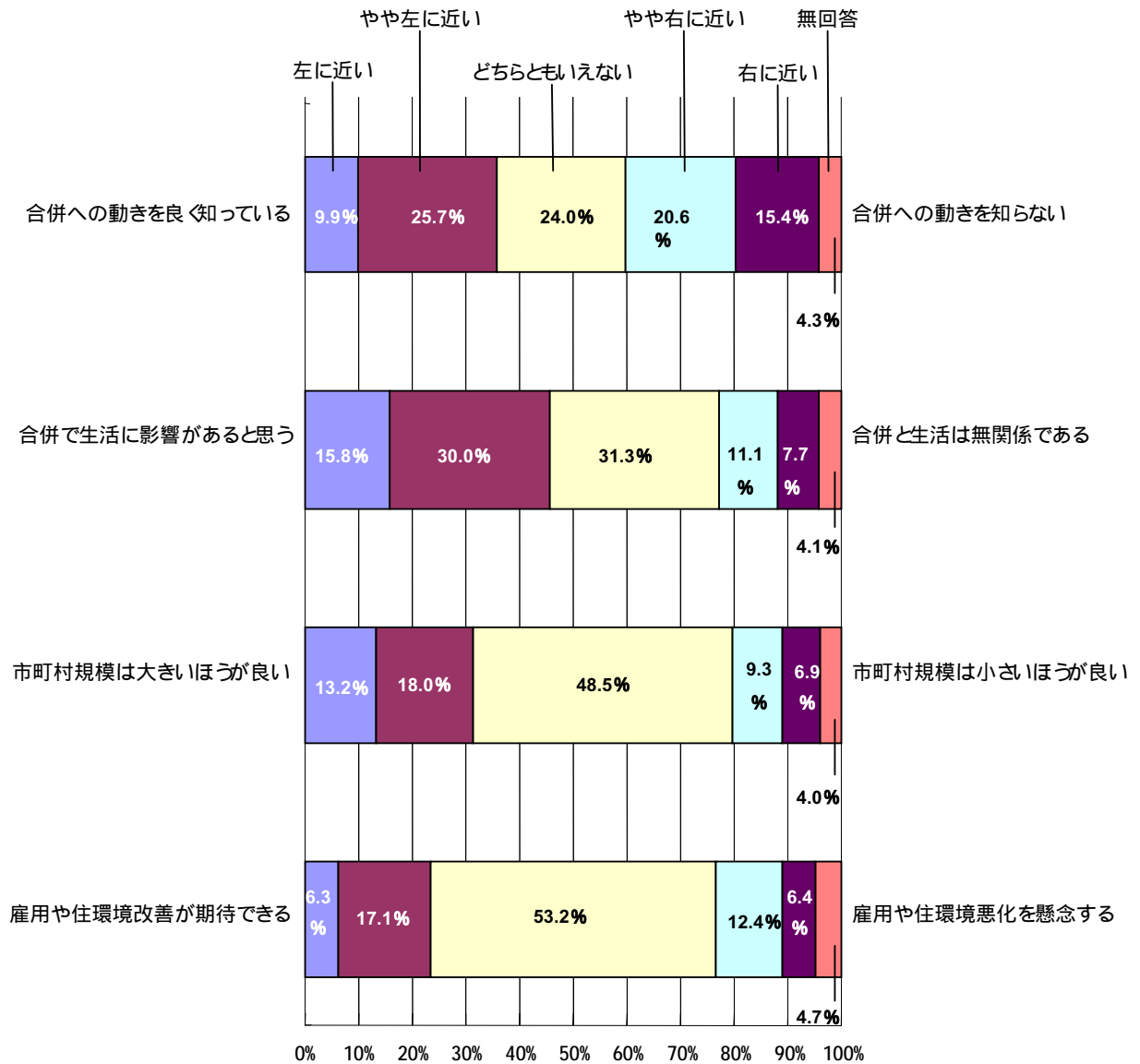


2-2 合併に際し、不安に思うこと(%)



結果の要旨

- 以下のような、二つの対比する選択肢のどちらに考え方が近いかという質問に対しては、合併の生活への影響で、やや「影響がある」と考える人が多いのを除くと、回答は分散しており特に偏った結果とはなりません。

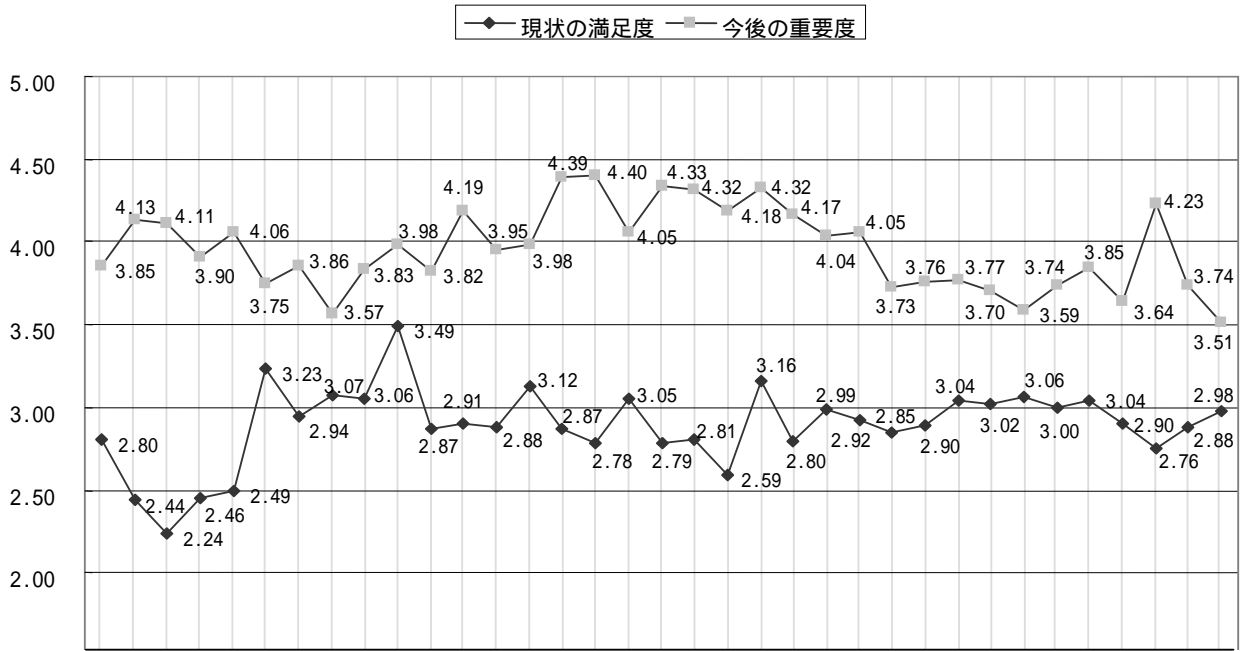


個別行政テーマの現状満足度と今後の重要度(その1)

結果要旨 (それぞれ1～5の5段階評価の平均点をグラフ化。3点が基準となる)

- 現状満足度の特に高いもの = 「上下水道や集落排水施設の整備・充実」道路や橋・トンネルなどの整備・充実」ごみの回収・分別・リサイクル化」
- 今後重要なもの = 「地域医療体制の整備・充実・高度化」安全で安心できる防犯・防災対策」老人・障害者福祉施設の整備・充実」ごみの回収・分別・リサイクル化」老人や障害者に対する在宅サービスの充実」プライバシーや個人情報保護」

4 現状の満足度 今後の重要度 (平均点)



個別行政テーマの現状満足度と今後の重要度(その2)

設問4

個別行政テーマの分析表 前頁の結果をもとに、個別行政テーマを4つに分類すると以下のようになります。

	現状の弱み (数字は偏差値)	現状 評価	重要 認識	課題 度	現状の強み (数字は偏差値)	現状 評価	重要 認識	課題 度
重要性が高い	商店街の活性化などの商業振興	22.7	56.1	33.4	河川や森林などの自然保護	50.7	59.3	8.7
	地場産業振興や企業誘致などによる製造業の振興	31.3	57.1	25.8	ごみの回収・分別・リサイクル化	61.3	64.6	3.3
	地域医療体制の整備・充実・高度化	45.4	68.0	22.6	学校教育の施設整備や教育内容の高度化・充実	51.3	53.9	2.6
	道路や公共施設のバリアフリーの推進	37.6	59.0	21.4	保育所や幼稚園の整備を始めとする子育て支援施策	54.2	53.2	-0.9
	情報産業など新しい産業や事業の育成	33.3	54.0	20.7	生活習慣病の予防や健康づくり活動の促進	56.5	53.9	-2.6
	老人・障害者福祉施設の整備・充実	45.7	65.1	19.4	静かで落ち着いた住環境の整備	59.7	51.0	-8.6
	安全で安心できる防犯・防災対策	49.0	67.6	18.6	上下水道や集落排水施設の整備・充実	75.1	51.0	-24.1
	老人や障害者に対する在宅サービスの充実	46.5	64.5	18.0				
	プライバシーや個人情報保護	44.4	61.2	16.8				
	公害防止や省エネルギー化への取り組み	46.0	58.5	12.4				
重要性は高くない	観光資源開発や観光産業の振興	31.8	47.8	16.0	バスや鉄道など公共交通機関の整備・充実	52.1	46.0	-6.1
	美しい街並みや景観づくり	49.4	49.7	0.3	生涯教育などの学校教育以外の地域教育の推進	50.2	42.0	-8.2
	農林水産業の振興	46.3	45.7	-0.6	市町村の情報公開や広報活動	56.2	45.5	-10.7
	通信情報網などのIT環境の整備・充実	49.2	44.6	-4.6	公園や緑地などの整備・充実	56.9	44.9	-12.0
	大学などの高度教育・研究機関の充実	48.1	40.9	-7.2	市町村施策の企画運営に対する住民参加の推進	50.4	37.3	-13.1
	男女平等・男女参画社会の推進	49.7	41.3	-8.4	コミュニティ活動やボランティア活動の支援	54.4	41.1	-13.3
	大学などの高度教育・研究機関の充実	49.9	41.8	-8.2	地域の伝統継承や文化財の保護	56.2	42.4	-13.8
					スポーツ施設の整備充実やスポーツ振興	55.4	39.7	-15.7
					海外との交流拡大や地域の国際化の推進	53.8	32.0	-21.8
					公共文化施設の整備・充実や文化振興	57.2	35.1	-22.1
					道路や橋・トンネルなどの整備・充実	64.3	41.6	-22.6
					住宅地や公営住宅の整備・充実	57.7	34.2	-23.4

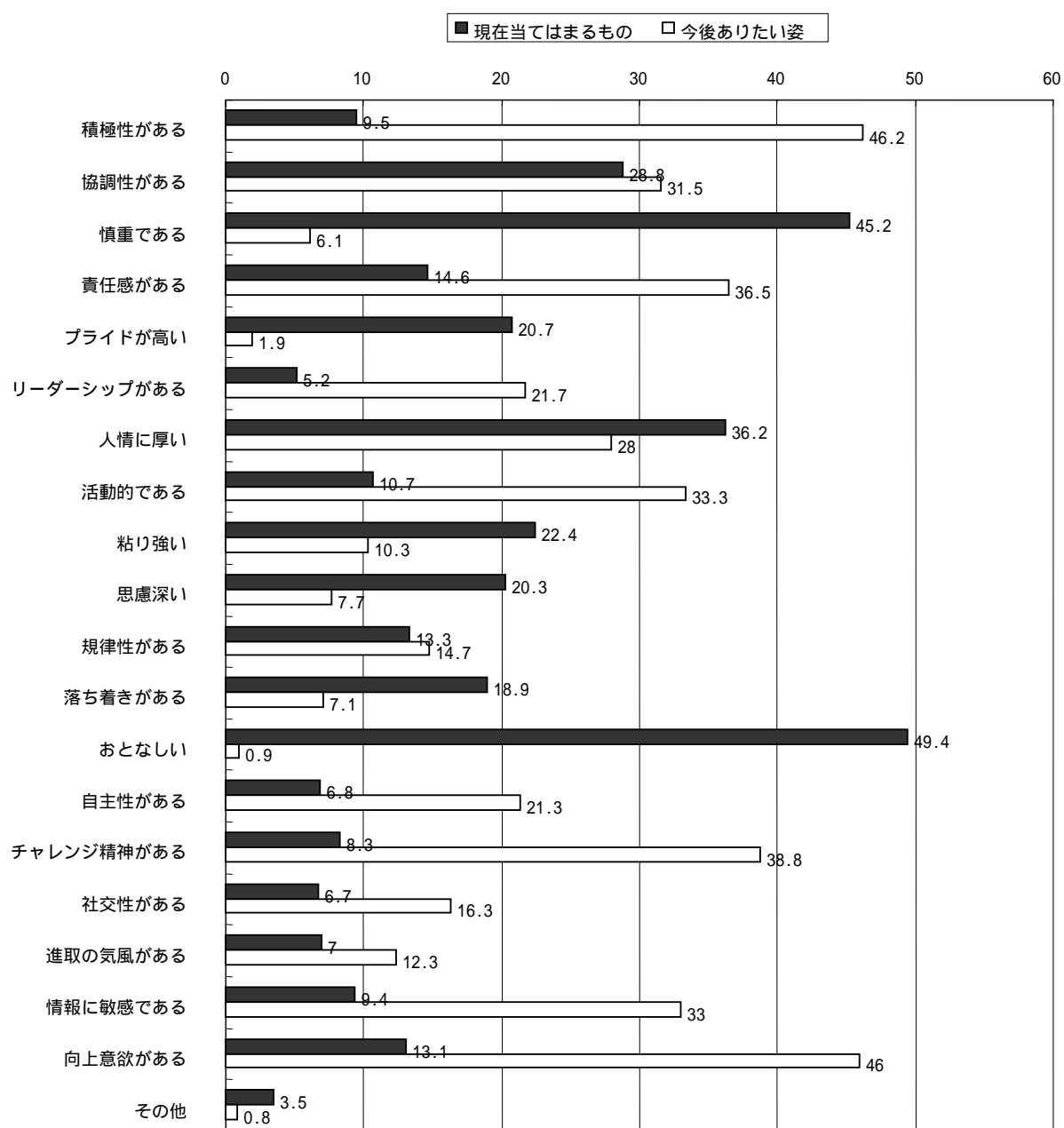
結果の要旨

■ 集計の結果は以下のようになりました。(単位%)

▶ 現在の姿 = 「おとなしい」「慎重である」「人情に厚い」「協調性がある」

▶ 今後そぶりたい = 「積極性がある」「向上意欲がある」「チャレンジ精神がある」「責任感がある」

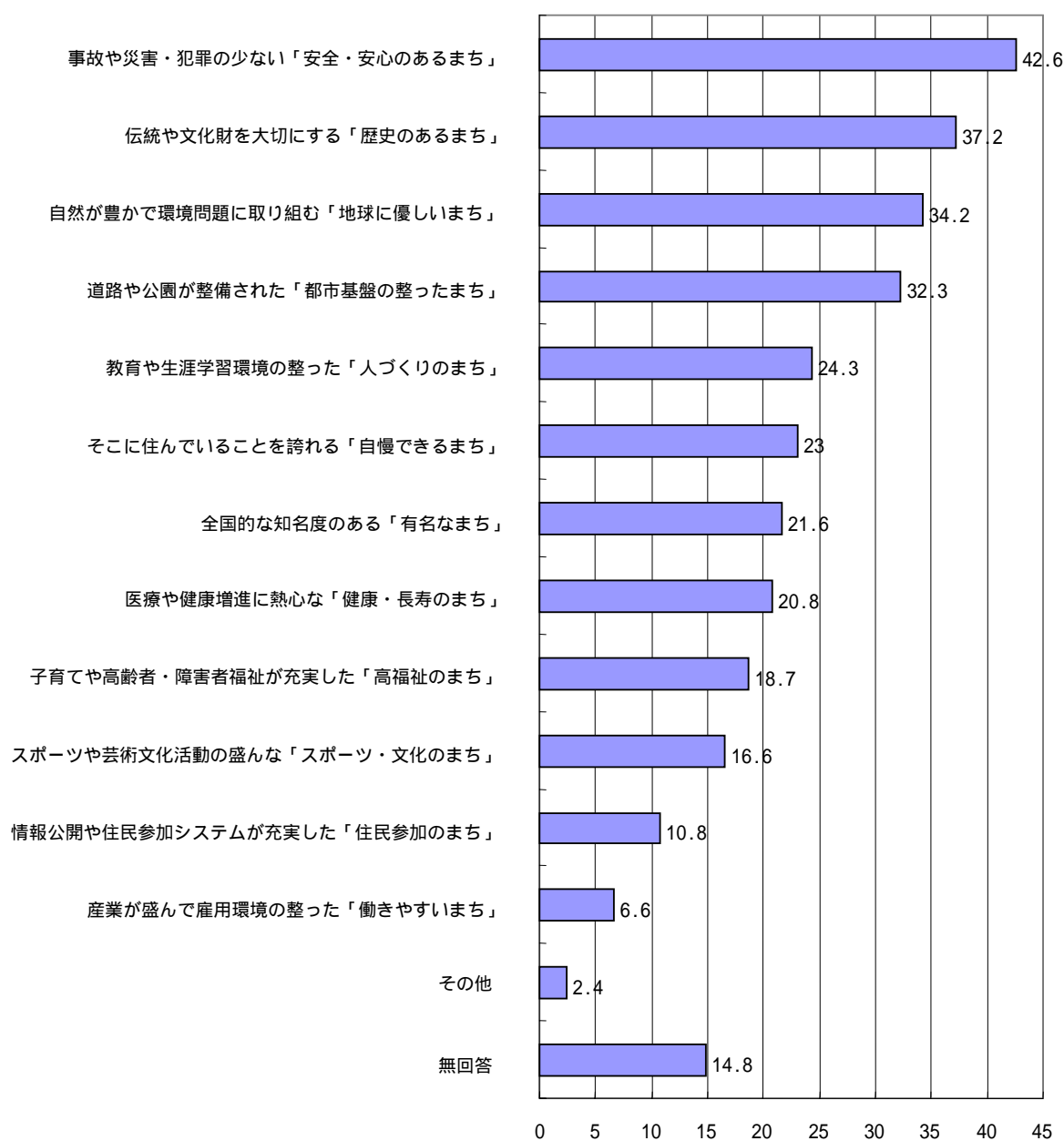
5-1 個性



結果要旨

- 現在居住する市町村は、「安全・安心のあるまち」であり、続いて「歴史のあるまち」という認識を多くの住民が持っています。

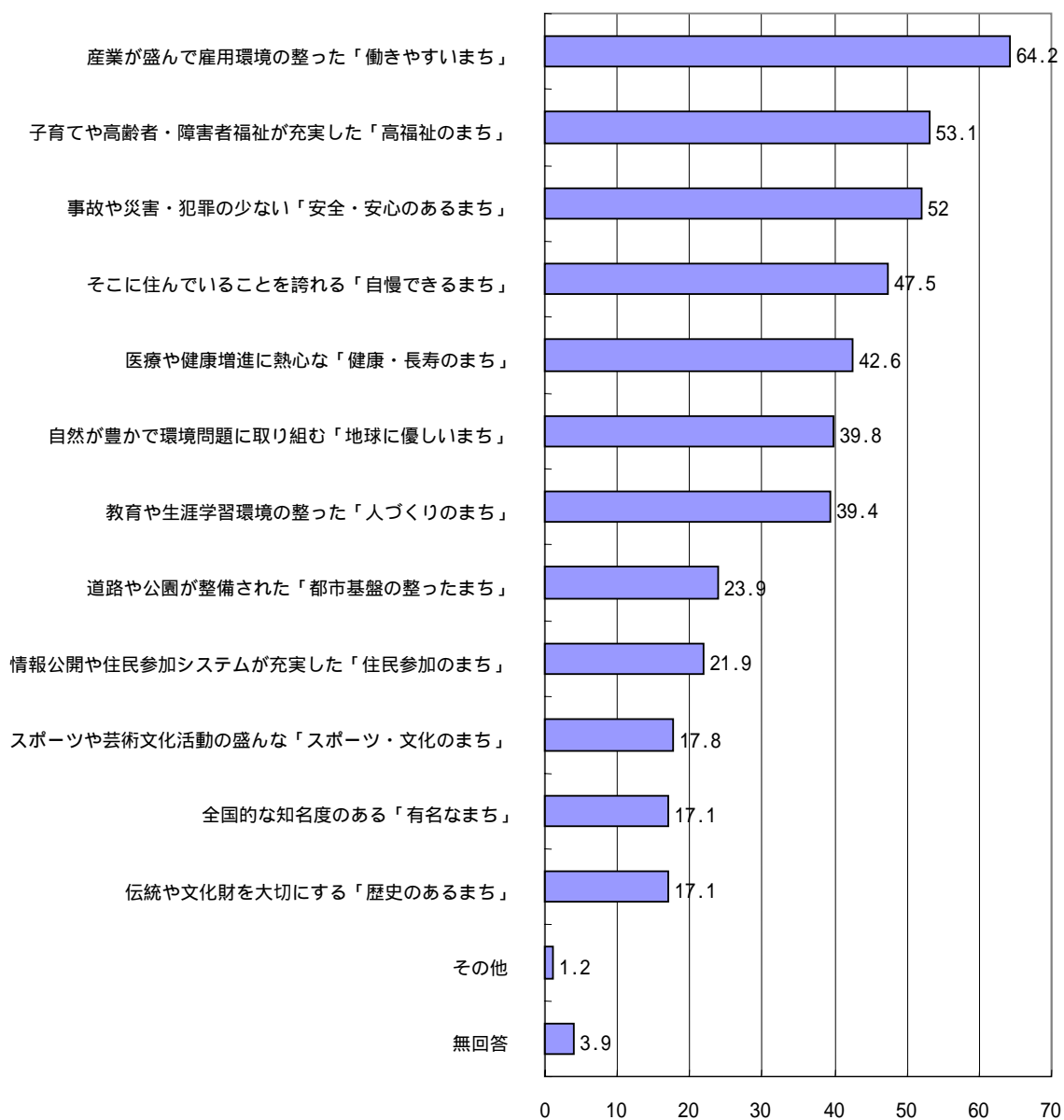
5-2-1 現在の市町村にあてはまる特徴(%)



結果要旨

- 今後ありたい姿は、「働きやすいまち」「高福祉のまち」「安全・安心のあるまち」となりました。
- まずは「産業振興・雇用環境整備による働きやすさ」があることを前提に、「高福祉、安全・安心、健康・長寿」といった魅力を持つ「住んでいることを誇れるまち」を望んでいるようです。

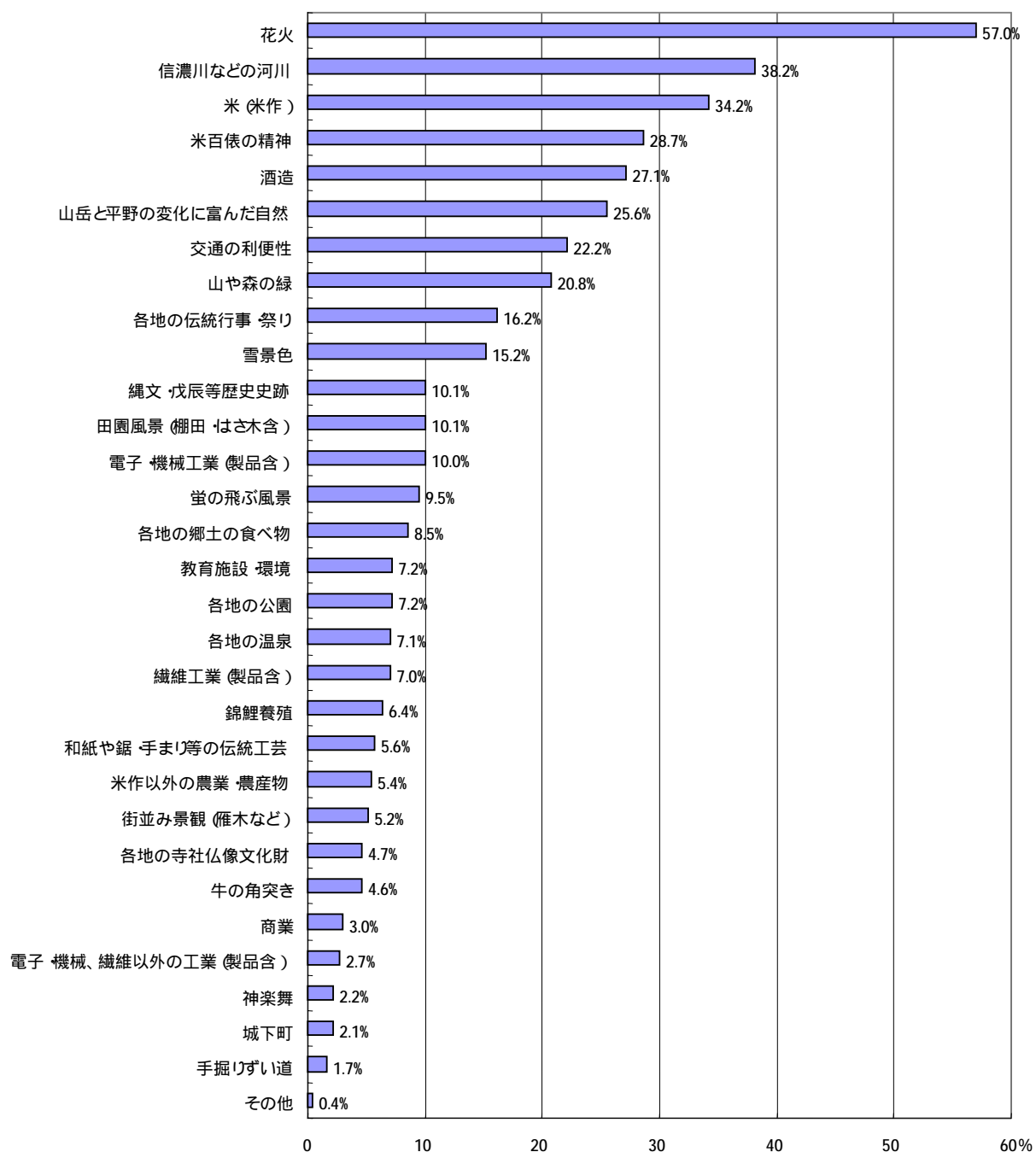
5-2-2 新市のありたい姿(%)



結果の要旨

- 他地域に比べて優れていると考えるものは、「花火」が突出しており「信濃川などの河川」「米(米作)」「米百俵の精神」「山岳と平野の変化に富んだ自然」「山や森の緑」「各地の伝統行事・祭り」といった伝統・自然資源に加えて、「酒造」「交通の利便性」があります。

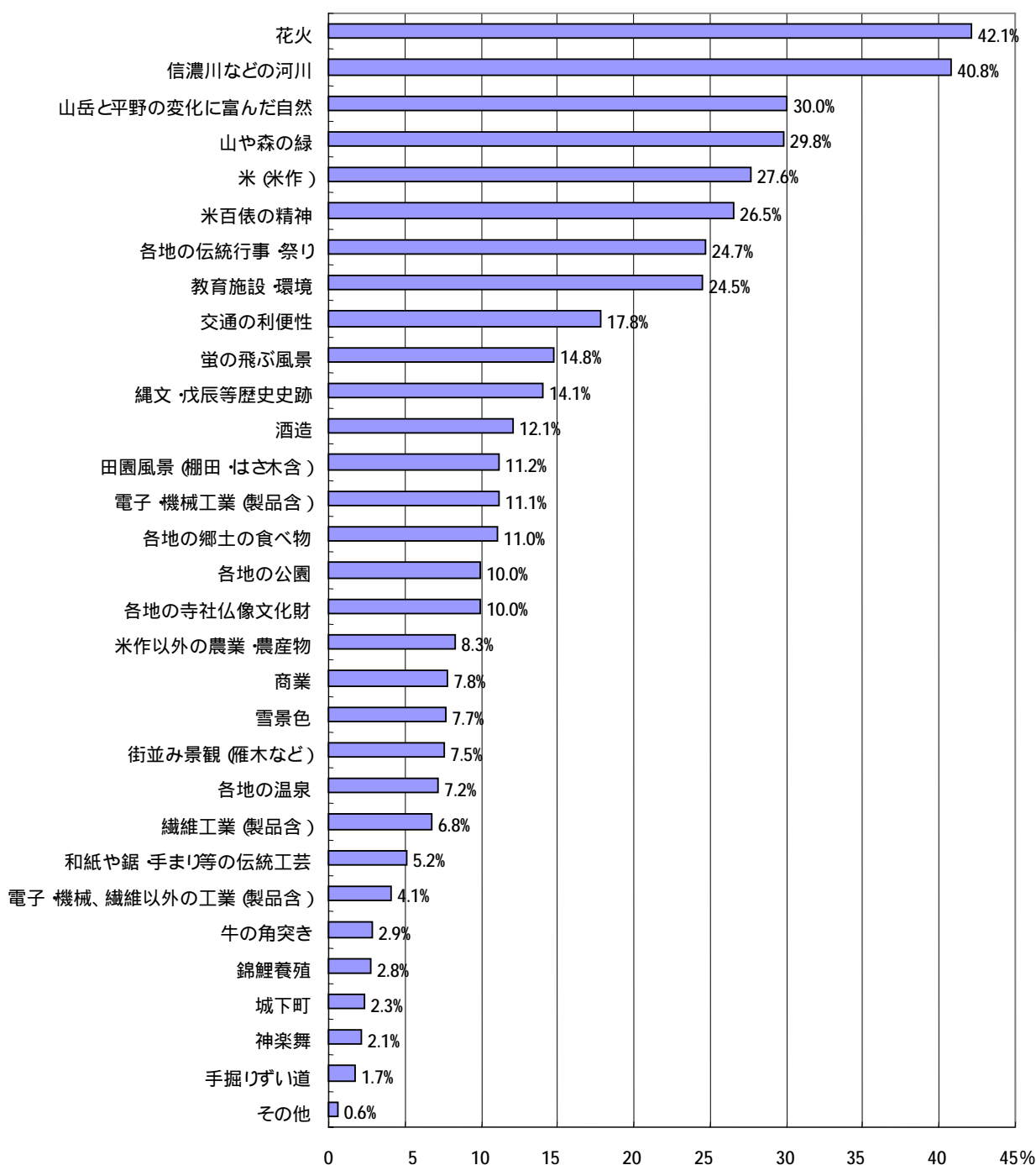
5-3 優れていると思うもの (%)



結果の要旨

- 住民にとって大切な地域資源は、「花火」「信濃川などの河川」が1・2位であり「山岳と平野の変化に富んだ自然」「山や森の緑」「米(米作)」「米百俵の精神」「各地の伝統行事・祭り」「教育施設 環境」が続いています。

5-4 大切にしたいもの



地域資源 (現市町村別上位項目)

設問5-3) 4)

結果の要旨

- 全体集計結果は前項の通りですが、現市町村別に集計すると、大切なもの、優れているものの上位5位は、それぞれ以下のように異なります。

	長岡市		見附市		栃尾市		中之島町	
大切	花火	52.5	山や森の緑	34.7	山や森の緑	39.6	信濃川などの河川	50.0
	信濃川などの河川	48.9	変化に富んだ自然	33.3	変化に富んだ自然	34.7	米(米作)	32.5
	米百俵の精神	33.0	米(米作)	29.6	伝統行事・祭り	26.5	伝統行事・祭り	27.0
	変化に富んだ自然	27.9	花火	29.1	米(米作)	25.7	花火	26.2
	山や森の緑	26.2	伝統行事・祭り	26.3	繊維工業	23.1	教育施設・環境	26.2
優れている	花火	71.1	花火	39.7	山や森の緑	40.3	米(米作)	47.6
	信濃川などの河川	45.5	米(米作)	31.8	変化に富んだ自然	34.3	信濃川などの河川	46.0
	米百俵の精神	37.6	繊維工業	28.7	米(米作)	32.1	田園風景	31.7
	米(米作)	32.5	変化に富んだ自然	28.5	花火	30.6	花火	31.7
	酒造	27.9	信濃川などの河川	25.4	酒造	28.0	伝統行事・祭り	26.2
	越路町		三島町		山古志村		小国町	
大切	信濃川などの河川	44.0	山や森の緑	43.9	牛の角突き	50.0	山や森の緑	40.7
	蛍の飛び風景	42.9	変化に富んだ自然	37.8	錦鯉養殖	50.0	変化に富んだ自然	31.5
	米(米作)	33.9	花火	36.7	山や森の緑	45.5	伝統行事・祭り	28.7
	変化に富んだ自然	29.2	伝統行事・祭り	31.6	田園風景	40.9	蛍の飛び風景	26.9
	酒造	28.6	米(米作)	30.6	手掘りずい道	31.8	伝統工芸	25.0
優れている	酒造	56.5	酒造	48.0	牛の角突き	63.6	山や森の緑	42.6
	蛍の飛び風景	50.6	花火	44.9	錦鯉養殖	63.6	米(米作)	35.2
	米(米作)	41.1	山や森の緑	40.8	手掘りずい道	45.5	伝統工芸	28.7
	信濃川などの河川	37.5	米(米作)	39.8	山や森の緑	40.9	変化に富んだ自然	26.9
	花火	33.3	変化に富んだ自然	28.6	田園風景	36.4	蛍の飛び風景	25.0

調査結果のまとめ (中間集計に基づく〈暫定コメント〉)

地域住民の基本姿勢

- 地域への愛着は高く、現在の行政サービスに対する満足も一定あり、今後への期待も高いといえます。
- 合併が生活に影響すると考えている人は、約半数に上るが、市町村の規模や雇用・住環境改善に対して、立場性のはっきりした住民は少なく、ニュートラルな状態にある人が多いようです。

現在の地域認識・行政施策評価

- 住民の皆さんは、現在の8市町村は、「安全・安心で歴史のあるまち」であり、「おとなしい」「慎重である」「人情に厚い」「協調性がある」という地域認識を持っています。
- 住民の皆さんが現状で満足している行政施策などは、「上下水道や集落排水施設の整備・充実」「道路や橋・トンネルなどの整備・充実」「ごみの回収・分別・リサイクル化」などです。

地域資源の評価

- 住民にとって大切なものであり、他地域に比べて優れていると考える地域資源は、「花火」「信濃川などの河川」「米(米作)」「米百俵の精神」「酒造」「交通の利便性」「山岳と平野の変化に富んだ自然」「山や森の緑」「各地の伝統行事・祭り」「雪景色」などです。
- ただし、現市町村別の結果は異なっています。特に山古志村の結果は他の地域と大きく異なっており、独自の文化や資源を持っているためと考えられます。

合併新市のイメージと重要施策

- 住民の多くは、合併新市は、「働きやすく、高福祉で安全・安心のあるまち」を望んでいます。また、「向上意欲・チャレンジ精神・責任感を持ち、積極性がある」地域でありたいと思っています。
- 今後重要になる行政施策としては、「地域医療体制の整備・充実・高度化」「安全で安心できる防犯・防災対策」「老人・障害者福祉施設の整備・充実」「ごみの回収・分別・リサイクル化」「老人や障害者に対する在宅サービスの充実」「プライバシーや個人情報保護」などであると、多くの住民の方が考えています。

地域アンケート調査

～ 長岡地域における将来構想策定のための調査～

市町村合併およびお住まいの地域について、以下のアンケートにお答えください。

回答にあたっては、必ず宛名のご本人様がお答えください。

回答結果は調査目的以外では一切使用いたしません。また統計的に処理し、集計のうえ使用しますので個人の回答を公表することはありません。記入上の不明点、ご意見、ご要望等ございましたら下記までご一報お願いいたします。

【調査実施主体】長岡地域任意合併協議会事務局

(長岡市・見附市・栃尾市・中之島町・越路町・三島町・山古志村・小国町)

〒940-8501 新潟県長岡市幸町2丁目1番1号(長岡市役所内)

TEL0258-39-2260 0258-39-2227

まず最初に、あなたご自身のことについて該当する番号に をつけてください。

居住市町村	1.長岡市	2.見附市	3.栃尾市	4.中之島町	5.越路町	6.三島町	7.山古志村	8.小国町	
勤務・通学 先市町村	1.長岡市	2.見附市	3.栃尾市	4.中之島町	5.越路町	6.三島町	7.山古志村	8.小国町	9.その他
職業	1.農業・林業・漁業		2.鉱業	3.建設業	4.製造業	5.卸売・小売・飲食業			
	6.金融・保険・不動産業		7.運輸・通信業	8.サービス業					
	9.公務	10.その他の有職者	11.主婦	12.学生	13.無職	14.その他			
就業形態	1.会社員(常勤被雇用者)		2.パートアルバイト	3.会社役員・経営者					
	4.公務員	5.自営(家族以外の雇用者がいない)		6.家族従業者					
	7.家庭内職者		8.就業していない						
性別	1.男	2.女	年齢	1.20歳代	2.30歳代	3.40歳代	4.50歳代	5.60歳以上	
現在市町村 居住年数	1.5年未満		2.5～9年	3.10～19年	4.20～29年	5.30年以上			
家族構成	1.単身	2.夫婦(子供なし)	3.親子(2世代)	4.親子孫(3世代)	5.その他				

1. 現在お住まいの市町村について、あなたの考えに近い番号に をつけてください。

1) 現在お住まいの地域または市町村に愛着や誇りがありますか(は1つ)

1.大いにある 2.少しはある 3.どちらともいえない 4.あまりない 5.全くない

2) 現在の市町村のあり方や行政サービスに満足していますか(は1つ)

1.大変満足している 2.やや満足している 3.どちらともいえない 4.やや不満である 5.大変不満である

3) 今後、やり方によってもっと良くなる可能性があると思いますか(は1つ)

1.十分にある 2.良くなる可能性はある 3.わからない 4.悪くなる可能性がある 5.必ず悪くなる

2. 現在、長岡市・見附市・栃尾市・中之島町・越路町・三島町・山古志村・小国町は、中越 30 万中核都市を実現すべく、合併を検討しています。合併後の新市のあり方について、あなたの考えに近い選択肢の番号に をつけてください。

1)合併に際し、期待することは何ですか (は3 つまで)

1. 30 万人の中核都市として、イメージや活力が向上する
2. 予算や権限の拡大による重点的な地域振興を行う
3. 広域的・総合的な視点による地域基盤整備を実施する
4. 組織の効率化などで行政経費を削減する
5. 旧来のやり方にとらわれない、斬新なまちづくりや行政サービスを実施する
6. 新市の能力や権限の拡大によって、行政サービスを高度化・多様化する
7. 利用できる文化・スポーツ施設などが増え、利用しやすくなる
8. 行政窓口が増えることによって、利便性が向上する
9. 期待するものがない
10. その他 (具体的に)

2)合併に際し、不安に思うことは何ですか (は3 つまで)

注) 合併した場合、こうなるというものではありません

1. 住民の声が行政に届きにくくなる
2. それぞれの市町村の伝統や特色が失われていく
3. 中心部だけが栄えて、周辺部が寂れてしまう
4. 市役所や役場が遠くなり 不便になる
5. これまで充実していた行政サービスの水準が落ちる
6. 地域のまとまりや連帯感が失われていく
7. 学校・施設などが統廃合される
8. 不安に思うことはない
9. その他 (具体的に)

3. 以下の左右の項目をご覧になって、中央の5つの選択肢からあなたのお考えに近いものを で囲んでください。(それぞれ は1つ)

< Aの考え方 >	A に 近 い	や や A に 近 い	ど ち ら と も い え な い	や や B に 近 い	B に 近 い	< Bの考え方 >
合併への動きを良く知っている	1	2	3	4	5	合併への動きを知らない
合併で生活に影響があると思う	1	2	3	4	5	合併と生活は無関係である
市町村規模は大きいほうが良い	1	2	3	4	5	市町村規模は小さいほうが良い
雇用や住環境改善が期待できる	1	2	3	4	5	雇用や住環境悪化を懸念する

4. 下の表のそれぞれの項目について、現在、どのくらい満足していますか？ また、今後どのくらい重要なものだと思いますか？ 以下の区分にしたがって、表の該当する回答欄の数字を で囲んでください。

項 目		現状の満足度					今後の重要性					
		満足している	どちらかといえば満足	どちらともいえない	どちらかという不満	不満である	重要である	どちらかといえば重要	どちらともいえない	どちらかといえば不要	不要である	
産業振興やハード関連	1	農林水産業の振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	2	地場産業振興や企業誘致などによる製造業の振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	3	商店街の活性化などの商業振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	4	観光資源開発や観光産業の振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	5	情報産業など新しい産業や事業の育成	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	6	道路や橋・トンネルなどの整備・充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	7	バスや鉄道など公共交通機関の整備・充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	8	住宅地や公営住宅の整備・充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	9	公園や緑地などの整備・充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	10	上下水道や集落排水施設の整備・充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	11	情報通信網などのIT環境の整備・充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	12	河川や森林などの自然保護	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	13	美しい街並みや景観づくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	14	静かで落ち着いた住環境の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
ソフト・行政運営関連	15	安全で安心できる防犯・防災対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	16	地域医療体制の整備・充実・高度化	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	17	生活習慣病の予防や健康づくり活動の促進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	18	老人・障害者福祉施設の整備・充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	19	老人や障害者に対する在宅サービスの充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	20	道路や公共施設のバリアフリーの推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	21	ごみの回収・分別・リサイクル化	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	22	公害防止や省エネルギー化への取り組み	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	23	保育所や幼稚園の整備を始めとする子育て支援施策の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	24	学校教育の施設整備や教育内容の高度化・充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	25	大学などの高度教育・研究機関の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	26	生涯教育などの学校教育以外の地域教育の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	27	地域の伝統継承や文化財の保護	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	28	スポーツ施設の整備・充実やスポーツ振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	29	公共文化施設の整備・充実や文化振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	30	コミュニティ活動やボランティア活動の支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	31	市町村の情報公開や広報活動	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	32	市町村施策の企画運営に対する住民参加の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	33	プライバシーや個人情報保護	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	34	男女平等・男女共同参画社会の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	35	海外との交流拡大や地域の国際化の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

5.以下の設問について、該当する選択肢をそれぞれ5つまで選んで、その番号を下の にそれぞれ記入してください。

1) 以下にあげる個性を表す言葉について、現在お住まいの市町村に当てはまると思うものはどれですか？また、現在どうであるかに関わらず、今後はそうありたいと思うものはどれですか？

- 1.積極性がある 2.協調性がある 3.慎重である 4.責任感がある 5.プライドが高い
 6.リーダーシップがある 7.人情に厚い 8.活動的である 9.粘り強い 10.思慮深い
 11.規律性がある 12.落ち着きがある 13.おとなしい 14.自主性がある
 15.チャレンジ精神がある 16.社交性がある 17.進取の気風がある 18.情報に敏感である
 19.向上意欲がある 20.その他 (具体的に)

現在当てはまるもの 今後ありたい姿

2) 以下の市町村の特徴を表す選択肢について、現在お住まいの市町村に当てはまると思うものはどれですか？また、合併後の新市のあるべき姿として重要であると思うのは何ですか？

1. 教育や生涯学習環境の整った「人づくりのまち」
 2. 全国的な知名度のある「有名なまち」
 3. そこに住んでいることを誇れる「自慢できるまち」
 4. 産業が盛んで雇用環境の整った「働きやすいまち」
 5. 医療や健康増進に熱心な「健康・長寿のまち」
 6. 道路や公園が整備された「都市基盤の整ったまち」
 7. 自然が豊かで環境問題に取り組む「地球に優しいまち」
 8. 伝統や文化財を大切にする「歴史のあるまち」
 9. スポーツや芸術文化活動の盛んな「スポーツ・文化のまち」
 10. 事故や災害・犯罪の少ない「安全・安心のあるまち」
 11. 情報公開や住民参加システムが充実した「住民参加のまち」
 12. 子育てや高齢者・障害者福祉が充実した「高福祉のまち」
 13. その他 (具体的に)






現在当てはまるもの 新市のあるべき姿

3)以下の項目は、8市町村の代表的な地域資源や特性です。

このうち、あなたが優れていると思うものは何ですか？選択肢から番号を選んで5つまで下の回答欄の番号を記入してください。

また、どのような点で優れていると感じますか？その理由を下の回答欄の選択肢から一つ選んで をしてください。

- 1.信濃川などの河川 2.山岳と平野の変化に富んだ自然 3.山や森の緑 4.雪景色
 5.田園風景(棚田・はさ木含) 6.蛍の飛ぶ風景 7.街並み景観(雁木など) 8.城下町
 9.縄文・戊辰等歴史史跡 10.手掘りずい道 11.各地の寺社仏像文化財 12.各地の温泉
 13.各地の公園 14.米百俵の精神 15.神楽舞 16.牛の角突き 17.花火
 18.各地の伝統行事 祭り 19.和紙や鋸・手まり等の伝統工芸 20.各地の郷土の食べ物
 21.酒造 22.米(米作) 23.米作以外の農業・農産物 24.錦鯉養殖
 25.電子・機械工業(製品含) 26.繊維工業(製品含) 27.電子・機械、繊維以外の工業(製品含)
 28.商業 29.教育施設・環境 30.交通の利便性
 31.その他(具体的に)

優れていると思うものは何ですか？ 上記から番号を記入	どのような点で優れていると思いますか？ 選んだ番号に対してどのような点かに1つ
_____ 	1. 経済的に役立っている(地域を物質的に豊かにしている) 2. 人と人の結びつきを強めたり 地域の心を創るのに役立つ(と思う) 3. はっきりしないが、なんとなく優れていると感じる
_____ 	1. 経済的に役立っている(地域を物質的に豊かにしている) 2. 人と人の結びつきを強めたり 地域の心を創るのに役立つ(と思う) 3. はっきりしないが、なんとなく優れていると感じる
_____ 	1. 経済的に役立っている(地域を物質的に豊かにしている) 2. 人と人の結びつきを強めたり 地域の心を創るのに役立つ(と思う) 3. はっきりしないが、なんとなく優れていると感じる
_____ 	1. 経済的に役立っている(地域を物質的に豊かにしている) 2. 人と人の結びつきを強めたり 地域の心を創るのに役立つ(と思う) 3. はっきりしないが、なんとなく優れていると感じる
_____ 	1. 経済的に役立っている(地域を物質的に豊かにしている) 2. 人と人の結びつきを強めたり 地域の心を創るのに役立つ(と思う) 3. はっきりしないが、なんとなく優れていると感じる

4)以下の項目は、8市町村の代表的な地域資源や特性です。

このうち、あなたが今後も大切にしたいもの、維持したいものは何ですか？選択肢から番号を選んで5つまで下の回答欄の_____に番号を記入してください。

また、どのような点で大切と感じますか？その理由を下の回答欄の選択肢から一つ選んで をしてください。

- | | | | |
|-----------------|------------------|-----------------------|--------------|
| 1.信濃川などの河川 | 2.山岳と平野の変化に富んだ自然 | 3.山や森の緑 | 4.雪景色 |
| 5.田園風景(棚田・はさ木含) | 6.蛍の飛び風景 | 7.街並み景観(雁木など) | 8.城下町 |
| 9.縄文・戊辰等歴史史跡 | 10.手掘りずい道 | 11.各地の寺社仏像文化財 | 12.各地の温泉 |
| 13.各地の公園 | 14.米百俵の精神 | 15.神楽舞 | 16.牛の角突き |
| 17.花火 | 18.各地の伝統行事・祭り | 19.和紙や鋸・手まり等の伝統工芸 | 20.各地の郷土の食べ物 |
| 21.酒造 | 22.米(米作) | 23.米作以外の農業・農産物 | 24.錦鯉養殖 |
| 25.電子・機械工業(製品含) | 26.繊維工業(製品含) | 27.電子・機械、繊維以外の工業(製品含) | |
| 28.商業 | 29.教育施設・環境 | 30.交通の利便性 | |
| 31.その他(具体的に | |) | |

大切にしたいものは何ですか？ 上記から番号を記入	どのような点で大切にしたいですか？ 選んだ番号に対してどのような点かに1つ
_____ 	1. 地域の歴史・文化遺産だから 2. 現在の地域の人と人の結びつきを強めたり 地域の心を創るのに役立つものだから 3. 現在の地域を経済的に豊かにするなど、実生活に役立つものだから 4. 地域のこれからを創るものだから(子供たちに役立つものだから) 5. はっきりしないが、なんとなく大切に感じる
_____ 	1. 地域の歴史・文化遺産だから 2. 現在の地域の人と人の結びつきを強めたり 地域の心を創るのに役立つものだから 3. 現在の地域を経済的に豊かにするなど、実生活に役立つものだから 4. 地域のこれからを創るものだから(子供たちに役立つものだから) 5. はっきりしないが、なんとなく大切に感じる
_____ 	1. 地域の歴史・文化遺産だから 2. 現在の地域の人と人の結びつきを強めたり 地域の心を創るのに役立つものだから 3. 現在の地域を経済的に豊かにするなど、実生活に役立つものだから 4. 地域のこれからを創るものだから(子供たちに役立つものだから) 5. はっきりしないが、なんとなく大切に感じる
_____ 	1. 地域の歴史・文化遺産だから 2. 現在の地域の人と人の結びつきを強めたり 地域の心を創るのに役立つものだから 3. 現在の地域を経済的に豊かにするなど、実生活に役立つものだから 4. 地域のこれからを創るものだから(子供たちに役立つものだから) 5. はっきりしないが、なんとなく大切に感じる
_____ 	1. 地域の歴史・文化遺産だから 2. 現在の地域の人と人の結びつきを強めたり 地域の心を創るのに役立つものだから 3. 現在の地域を経済的に豊かにするなど、実生活に役立つものだから 4. 地域のこれからを創るものだから(子供たちに役立つものだから) 5. はっきりしないが、なんとなく大切に感じる

6.あなたがお住まいの地域の方は、どんな人柄の人が多いと感じますか？以下にあげる項目について、該当すると思うところを で囲んでください。(それぞれ は1つ)

項目		まったくそうだ	だいたいそうだ	ややちがう	まったくちがう
1	押しが強く、引っ込むことはない	1	2	3	4
2	支配的である	1	2	3	4
3	リーダータイプである	1	2	3	4
4	大胆で躊躇(ちゅうちょ)しない	1	2	3	4
5	考えるより行動する	1	2	3	4
6	直接的である	1	2	3	4
7	自己主張する	1	2	3	4
8	緊張する	1	2	3	4
9	惰性を避けて、猛烈にやるタイプだ	1	2	3	4
10	おしゃべりなので、無口に耐えられない	1	2	3	4
11	受容性が足りないので、衝突が多い	1	2	3	4
12	強烈な印象を与えたい	1	2	3	4
13	挑発的なので支持的になれない	1	2	3	4
14	許容性が低く、他を抑えがち	1	2	3	4
15	競争心が強く、協調できない	1	2	3	4
16	指揮をとる	1	2	3	4
17	平凡ではない	1	2	3	4
18	のびのびしている	1	2	3	4
19	仕事より人を優先する	1	2	3	4
20	形式的ではない	1	2	3	4
21	計画型ではなく実行型である	1	2	3	4
22	人と距離をおかない	1	2	3	4
23	おもしろくオープンである	1	2	3	4
24	外向型である	1	2	3	4
25	感情的である	1	2	3	4
26	温かい人間である	1	2	3	4
27	理詰めでなく、さりげない	1	2	3	4
28	組織的というよりは思いつきの	1	2	3	4
29	派手である	1	2	3	4
30	自分を抑えないで敏感に反応する	1	2	3	4
31	厳格で寛容さがない	1	2	3	4
32	思考タイプである	1	2	3	4

調査は以上です。ご協力ありがとうございました。

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に封入、封かんの上、切手を貼らずに4月30日(水)までにポストに投函してください。

まちづくりワークショップメンバーリスト(グループ別)

グループ No.	氏名	居住地	開催状況	備 考
1グループ ファシリテーター：寺島義雄	今井 藤昭さん	長岡市	4/17 5/2 5/13 5/21(予定)	
	吉田 佳子さん	長岡市		
	原 忠生さん	見附市		
	五十嵐真紀さん	栃尾市		
	高橋 絢子さん	中之島町		
	丸山 信昭さん	越路町		
	佐藤 幸夫さん	山古志村		
	湯本チヨ子さん	小国町		
2グループ ファシリテーター：坂本裕一	近藤 清規さん	長岡市	4/17 4/30 5/2 5/13 5/21(予定)	
	西澤 克彦さん	長岡市		
	下村 靖さん	見附市		
	佐藤長一郎さん	栃尾市		
	鈴木 ミツさん	中之島町		
	青柳 早苗さん	三島町		
	星野 秀雄さん	山古志村		
3グループ ファシリテーター：長谷川美香	鈴木 金次さん	長岡市	4/17 4/30 5/2 5/13 5/21(予定)	
	渡邊 克巳さん	長岡市		
	川崎 一夫さん	見附市		
	井田 洋也さん	栃尾市		
	小野 英子さん	中之島町		
	小池 敏雄さん	三島町		
	小池 一彦さん	山古志村		
4グループ ファシリテーター：和田一良	大川 忠行さん	長岡市	4/17 5/2 5/13 5/21(予定)	
	小林 徹さん	長岡市		
	西 勝則さん	見附市		
	嶋田 功三さん	栃尾市		
	陶山 勝弘さん	越路町		
	関 充夫さん	三島町		
	渡部 啓子さん	小国町		
5グループ ファシリテーター：牛来 司	駒村 精吾さん	長岡市	4/17 5/2 5/13 5/21(予定)	
	廣井 晃さん	長岡市		
	橋本 早次さん	見附市		
	片山 和郎さん	栃尾市		
	細川 佳子さん	越路町		
	牧野 節子さん	三島町		
	鈴木 一英さん	小国町		
6グループ ファシリテーター：岡村幸二	石田 章さん	長岡市	4/17 4/30 5/13 5/21(予定)	
	長谷川 隆さん	長岡市		
	佐藤ひさ子さん	栃尾市		
	中村 信明さん	中之島町		
	倉嶋 真さん	越路町		
	元井 孝幸さん	三島町		
	今井 勝さん	小国町		
7グループ ファシリテーター：小原裕博	山下とも子さん	長岡市	4/17 5/2 5/13 5/21(予定)	
	立川 幸則さん	見附市		
	本間 重満さん	栃尾市		
	山崎 祐一さん	中之島町		
	米山 直広さん	越路町		
	星野 健介さん	山古志村		
	小島 康市さん	小国町		

ふりかえりシートより...今回のワークショップで感じたことをまとめました

- あなたが今日気づいたことは?**
- ★もっと堅苦しい感じの会だと思いましたが、なごやかで良かった。
 - ★集まった人たちがいろいろいるな考えを持ち、合併に関心が有り、各地域を大切にしていることが分かります。
 - ★各市区町村を知ることが新しい市を考えると多く、ましてや相手の市町村のことを知らないことが気がつきました。
 - ★テーマを作ることは大変。
 - ★会場に入り若い人たちが少ないように感じました。

- あなたが今日うれしく思ったこと、満足したことは?**
- ★新しい友達ができ良かった
 - ★今後の雰囲気の中で話し合ってきたので時間もあっという間に過ぎました
 - ★今このメンバーで話し合えると思えると楽しみです。
 - ★自分の思いが言えること
 - ★いろいろな地域の方々のお話が聞けた良かった。今後またお話が聞きたい
 - ★それぞれのの方々の意見を尊重していること
 - ★自分の話に同意して下さったこと
 - ★バッチワーク的なまちづくりという意見、一つにまとめるのでなく、個性を出し、遠くから見るという感じ、良い表現です。
 - ★まだ始まったばかりなのでわからない

- あなたが今日不満に思ったこと、悲しかったことは?**
- ★うまく進行できなかったかも。でも、思いがかなり言ってもらえたのかな(スタッフ)
 - ★発表の方法、ポスティングに書いた意見をもっと少し聞きたかった
 - ★案内内容と実際の進行に食い違いがあるような事前に情報がないのはいけいれど
 - ★今日の話し合いでの資料が少なかつた
 - ★時間が足りない
 - ★行政は市の形、実生活はどうなる、メリットがあるのか不満・不安が
 - ★長岡市に往んで25年、いまだに県会議と長岡祭りと一緒になれないような気がします。このようなことが起こらないように話し合いたい
 - ★自分自身、勉強不足で合併したらということの具体的な思いがなかったこと
 - ★女性のメンバーがなかったです。ファシリテーターでも、参加者でも(スタッフ)
 - ★サンドイッチが食べられなかったこと

- あなたが今日言い残したことは?**
- ★頭の中が全くまとまりません。
 - ★計画論の心が伝えられたかどうか、次の機会があればさらに伝えたいです。(スタッフ)
 - ★ワークショップとはどこまで話し合いたらいのか夢はいっぱいあるのに
 - ★先走る考えはなく、足下を見つめることのできるまちづくり
 - ★子供連のことももっとつっこんで話したかった
 - ★徹底的にやりましょう
 - ★今日、思いついたことは全て書いてみました。

- その他**
- ★とっても良いグループになりそうなる予感がする。(スタッフ)
 - ★会合がぶるのには良いですが、夜時間に市外へはよと行けません。
 - ★5月は農家にとっては多忙を極めます。自分の都合だけを日程の中に入れていたいで申し訳なく思います。
 - ★いつも思ふこと、もつと早く会を立ち上げてほしい。
 - ★小さくても具体的な問題を取り上げた
 - ★大きなビジョンは夢に終わるのではないかと心配。
 - ★運成の仕組みづくりは誰が考えるの?
 - ★お疲れさまでした。



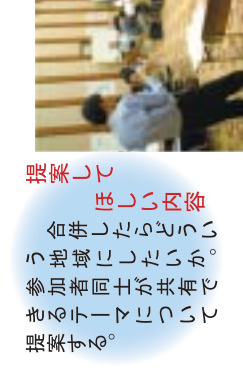
ワークショップ終了後も話し合いは続きました

発行・お問い合わせ:長岡地域任意合併協議会事務局
 長岡市幸町2-1-1 長岡市役所内
 Tel. 0258-39-2260(代表) 0258-39-2227(直通) Fax. 0258-39-2254

第1回ワークショップ開催しました

日時:平成15年4月17日 19:00~21:00
 場所:長岡市役所大会議室/43名参加

プログラム
 19:00 開会・主催者あいさつ・趣旨説明
 19:10 新市基本構想について提案をお願いします
 19:20 ワークショップの進め方
 19:25 テーブル討議
 20:15 発表
 20:45 次回の日程・進め方
 20:55 ふりかえりシート記入
 21:00 閉会



参加者受付の様子

提案してほしい内容
 うる地域にしたいか。参加者同士が共有できるテーマについて

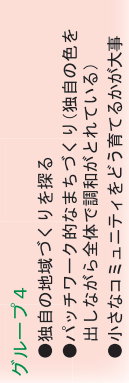
当日の流れ
 長岡地域任意合併協議会事務局より、あいさつ・趣旨説明と新市基本構想内容について検討してほしい内容について説明がありました。

「私に勝ってください」じゃんけんを利用したゲームで気分転換です。

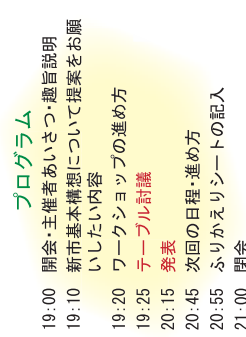
その後、グループごとで話し合いのテーマ、ワークショップの進め方等について話し合いました。

- グループ1**
- 人と人とのぬくもりを大切に
 - 中央に施設が集まりすぎると不便
 - 赤ん坊の声を聞きたいお年寄りがいる
 - 時の流れはゆったりと
- グループ2**
- 人の意識改革
 - 個性を尊重しつつ一つの大きなまとまりを持つ
 - 合併によって小さな村でも30万人に発信することができ
- グループ3**
- 若い人の参画がない
 - 良いものが沢山あるのに生かして切れていない
 - 地域の良さを融合できるまち
- グループ4**
- 独自の地域づくりを探る
 - バッチワーク的なまちづくり(独自の色を出しながら全体で調和をとれている)
 - 小さなコミュニティをどう育てるかが大事

- グループ5**
- 地域の自慢話は郷土愛のパロメーター
 - 「自慢できるまち」づくりを目指す
 - 50年先のまちづくりを目指す
- グループ6**
- 合併でどうなる?30万都市でどうなる?
 - もつと地域の良さを活かしていこう
 - 今後のテーマ「新しい市の中でこういう役割を担っていこう」...8市町村の役割分担
- グループ7**
- 地域で活動しているメンバーが多かった
 - 次回までにまちのアピールを考える
 - 「仮想30万都市」をこんな風にしたといううことを考えてくる



発表風景



新市将来構想策定の流れ
 地域の皆さんが参画
 まちづくりワークショップ
 意見反映
 協議会(小委員会)で検討
 現状調査
 有識者ヒアリング
 新市将来構想策定の流れ

新市将来構想策定の流れ
 地域の皆さんが参画
 まちづくりワークショップ
 意見反映
 協議会(小委員会)で検討
 現状調査
 有識者ヒアリング
 新市将来構想策定の流れ

新市将来構想策定の流れ
 地域の皆さんが参画
 まちづくりワークショップ
 意見反映
 協議会(小委員会)で検討
 現状調査
 有識者ヒアリング
 新市将来構想策定の流れ

新市将来構想策定の流れ
 地域の皆さんが参画
 まちづくりワークショップ
 意見反映
 協議会(小委員会)で検討
 現状調査
 有識者ヒアリング
 新市将来構想策定の流れ

新市将来構想策定の流れ
 地域の皆さんが参画
 まちづくりワークショップ
 意見反映
 協議会(小委員会)で検討
 現状調査
 有識者ヒアリング
 新市将来構想策定の流れ

長岡地域 まちづくり ワークショップ

第1号:第1回ワークショップ開催しました
 ワークショップのあらまし

平成15年1月に、長岡市・見附市・栃尾市・中之島町・越路町・三島町・山古荻村・小国町の8市町村により、「長岡地域任意合併協議会」が発足しました。現在、8市町村代表が長岡地域の広域台を向けて、さまざまな協議を進めています。

その中に、合併した場合の8市町村の目指すべき将来像を「新市将来構想」として定める作業があります。「新市将来構想」を定めるにあたり、まちづくりの方向性や地域の将来像について地域の皆さんの意見・要望を反映させるために、「地域アンケート」の地まちづくりの将来像を地域の皆さん同士で話し合っ、提案してワークショップを行うことになりました。

新市将来構想策定の流れ
 地域の皆さんが参画
 まちづくりワークショップ
 意見反映
 協議会(小委員会)で検討
 現状調査
 有識者ヒアリング
 新市将来構想策定の流れ

新市将来構想策定の流れ
 地域の皆さんが参画
 まちづくりワークショップ
 意見反映
 協議会(小委員会)で検討
 現状調査
 有識者ヒアリング
 新市将来構想策定の流れ

新市将来構想策定の流れ
 地域の皆さんが参画
 まちづくりワークショップ
 意見反映
 協議会(小委員会)で検討
 現状調査
 有識者ヒアリング
 新市将来構想策定の流れ

新市将来構想策定の流れ
 地域の皆さんが参画
 まちづくりワークショップ
 意見反映
 協議会(小委員会)で検討
 現状調査
 有識者ヒアリング
 新市将来構想策定の流れ

新市将来構想策定の流れ
 地域の皆さんが参画
 まちづくりワークショップ
 意見反映
 協議会(小委員会)で検討
 現状調査
 有識者ヒアリング
 新市将来構想策定の流れ

ふりがえりシートより…今回のワークショップで感じたことをまとめました

あなたが今日気づいたことは？

- ★地域情報聞けて良かった
- ★長岡市民ですが“自慢”と言われてあまりにも部分的なことしか知らないと反省
- ★みんな地域に誇りを持っていろいろ考えているな
- ★8市町村には地域地域の環境にあった地域おこしがなされ、努力の姿が見られた
- ★楽しい人が多い。合併したらもっと楽しいなあ
- ★わが班は論客が多い
- ★出席者が少なかつたがいろいろ話ができ良かった

あなたが今日うれしく思ったこと、満足したことは？

- ★私の町の良いところを再確認できて良かった
- ★各市町村のすばらしい歴史を感じました
- ★参加者のみなさまが自分の町に自信を持っていること
- ★皆さんが真剣にお話を聞いてくださり、意見交換ができてうれしく思いました
- ★みんなの話し合いでワークショップの方向性が見えたこと
- ★内容・問題が一歩進展全員出席で楽しかった
- ★レンコンを持ってきてくださった方がいたこと
- ★行政の方とお話できたこと

あなたが今日不満に思ったこと、悲しかったことは？

- ★参加者が少なかつたこと
- ★欠席された方の町の自慢話も聞きたかった
- ★時間短く感じた
- ★最初の作業状況・アンケート結果報告は少し眠くなりました。申し訳ありません。もう少しメリハリをつけて報告していただけるよう工夫していただけると楽しく会議も開けるのではないのでしょうか
- ★自分の住んでいるところがよくわからないことが分かった
- ★主婦なので家事を全部やってこないし出席できないことが少々悲しい
- ★なかなかビジョン出しまで行かない
- ★まだちょびっと頑固な人がいること

あなたが今日言い残したことは？

- ★わが町の自慢…歴史的な箇所が抜けていたように感じます
- ★もっと自分の市をアピールできるようにしたい
- ★他の方の話を聞いているとわが町にもあるなと思ったりしたのでもっとおちついて考えたい
- ★言い過ぎたかなあ
- ★沢山あるのでまた次回
- ★長岡の産業について世界に誇れる技術
- ★あめ玉が欲しい

その他

- ★中之島のレンコン料理ごちそうさまでした
- ★楽しい会をもっと続けたい
- ★ビールが飲みたい
- ★5月13日はグループ発表となっているが発表にける時間をグループの検討議論に当てて欲しい
- ★みんな話のベクトルが違う気がする。だからまとまりづらいのか。多様な意見の宝庫でもある(か?)
- ★次の宿題で頑張るぞ!!

発行・お問い合わせ:長岡地域任意合併協議会事務局

長岡市幸町2-1-1 長岡市役所内

Tel. 0258-35-1122(代表)0258-39-2260, 2227(直通)Fax. 0258-39-2254

第2回ワークショップの様子

日時:平成15年5月2日 19:00~21:00
場所:長岡市役所大会議室/29名参加

提案して
ほしい内容
合併したらどうい
う地域にしたいか。
参加者同士が共有で
きるテーマについて
提案する。



グループごとの話し合いの概要

グループ1

各市町村の自慢話の紹介をしました。
●長岡花火
●小国和紙
●レンコン料理 など
～たくさん宝ができました。

グループ2

“地域の個性が生かされる町”をテーマとして、実現の方策を話し合いました。
●意識の改革
●行政制度の改革(地域の自治)
●循環型ネットワーク
●各地域の役割分担 など

グループ3

“世界に向けて子供達に誇れる地域”“自慢できる町”に向けてやるべき事を話し合いました。
●地産地消の実践
●文化の交流
●人材育成・交流
●情報発信 など

グループ4

ワークショップが“構想づくりの食材集め”であることを確認し、第一回で提案のあった“パッチワークの地域づくり実現”への要望を整理しました。
●旧市町村の権限のある程度残して欲しい
●住民参加のあり方
●切実な問題を語り合いたい など

プログラム

- 19:00 開会・前回のふりがえり
- 19:05 合併に向けた作業状況とワークショップの位置づけ
- 19:15 事前アンケート結果説明
- 19:25 グループ討議
- 20:55 ふりがえりシートの記入・次回案内
- 21:00 閉会

当日の流れ

長岡地域任意合併協議会事務局より、合併に向けた作業状況とワークショップの位置づけ、事前の住民アンケートの結果について説明がありました。



OPで地図を写しだし地域の宝探しをしています。(1班)

グループ5

未来にも残していきたい地域の宝物探しをしました。
●都市的な魅力
●山間地の自然の魅力 など
また、まちづくりのキーワードをみんなで出し合いました。次回は宝をどうつなげてキーワードを実現していくかを考えます。

グループ6

長岡地域がまとまっていくためにやるべき事を話し合いました。
●地域全体のまつり
●ウォークラリー
●米・酒のブランド化
●都市機能の充実 など

グループ7

各まちの自慢を出し合いました。
●魅力あるまちづくりをしてきた歴史
●地域全体のものとして共有化したい
●もっとお互いを知り合う必要 など
次回は“こんなまちにしたい”という夢を持ち寄る。



参加者の方からレンコン料理の差し入れです。

長岡地域 まちづくり ワークショップ

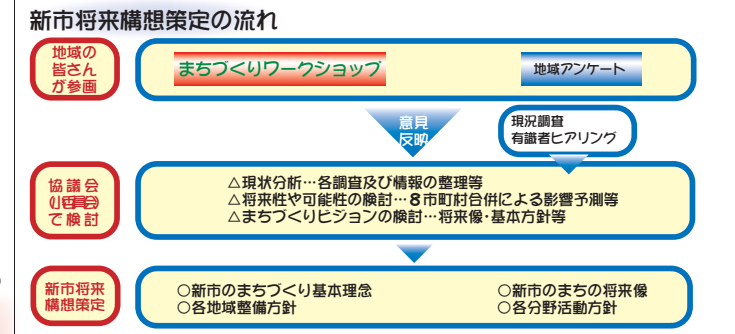
第2号：各地域の宝もの、自慢、個性が見えてきました。

かわら版

平成15年1月に、長岡市・見附市・栃尾市・中之島町・越路町・三島町・山古志村・小国町の8市町村に「長岡地域任意合併協議会」が発足しました。現在、8市町村の代表が、長岡地域の広域合併に向けて、さまざまな協議を進めています。

その中、合併した場合の8市町村の目指すべき将来像を「**新市将来構想**」として定める作業があります。

「**新市将来構想**」を定めること、また、この方向性や地域の将来像について地域の皆さんの意見・要望を反映させるために、地域の皆さんの意向を探る「地域アンケート」の他、**まちの将来像を地域の皆さん同士で話し合っで、提案してもらおうとして、「まちづくりワークショップ」**を行います。



まちづくりワークショップの流れ(第1回～第2回…第3回へ)

4月17日に開催された第1回ワークショップでは、「ワークショップの主旨」「メンバーに提案をお願いしたい内容」についての共通認識を持って頂いた上で、参加者自身が進め方を考え、7つのグループ独自の方法で長岡地域の将来像を提案するという、新たな試みでのスタートを切りました。第2回ワークショップでは、メンバーから要望のあった「合併に向けての現状の動きとワークショップの位置付け」「事前アンケート調査について」の説明を事務局から行うとともに長岡地域の将来像を提案していく上での素材となる「**地域の宝もの、自慢、個性**」についてや、グループによっては「**各メンバーが思い描く新しい地域の姿・イメージ**」などについての話し合いが行われました。

第3回ワークショップ(5月13日開催)では「**地域の素材をまちづくりにどうつなげるか**」**こんなまちにしたい**など、より具体的な将来像について語り合っていくことになりそうです。

5/2に都合の悪い人のために一部のグループで4月30日にワークショップを行い、地域の宝物等について話し合いました。

日時: 4月30日 18:00~21:00
場所: 長岡市役所大会議室
参加グループ: グループ2
グループ3
グループ6
(計19人参加)

グループワークショップの風景

グループワークショップ(4/30)

有識者ヒアリング調査
-中間報告-

1. 取材対象者と取材日時（敬称略）

地域	氏名	プロフィール	取材日時	
地域在住者	長岡	高田 裕司	(株)山崎組社長・長岡商工会議所常議員、建設部会長 合併シンポジウムパネリスト	5月2日(金) 14時30分～
		浅野 ゆう子	地域デザイン研究所・ワークショッププロデューサー 新潟NPO協会事務局長・ ながおか市民大学運営委員 合併シンポジウムパネリスト	4月29日(火) 11時00分～
		内山 弘	長岡歯車資料館館長 長岡郷土史研究会会長	5月2日(金) 13時00分～
	見附	三本 由喜枝	見附商工会女性部長・マイバック運動(環境問題) チャレンジshopV代表『いいものみつけによってけてえ』事業	4月28日(月) 13時00分～
	栃尾	目黒 日出吉	(有)スミヤ(燃糸業) 産業に明るくまちづくりへの見識が深い。	5月1日(木) 14時15分～
		廣野 光春	茶店・谷内一商栄会(商店街活性化に取り組む) 中心市街地区画整理推進委員会委員	5月1日(木) 13時00分～
	中之島	小林 光栄	元町総合計画審議会委員 元町議会議員 町教育委員長	5月2日(金) 10時30分～
	越路	半藤 禅一	県農業技術学院講師・人権擁護委員 その他公職多数経験 (県農業改良普及員・県農業大学校講師・民生委員・児童委員)	4月29日(火) 9時00分～
	三島	大島 誠	(有)大島鉄工所社長・消防団副団長・三島町まちづくりビジョン策定委員・中学PT A会長歴任・中学箏球部指導	4月29日(火) 13時00分～
	山古志	五十嵐 與吉	(株)大久保土建会長・山古志村商工会長 映画『手掘り中山隧道の記録』制作委員会委員長	5月1日(木) 9時00分～
小国	中村 満	小国町商工会副会長 『ちちひとまつり』実行委員長	4月28日(月) 10時00分～	
地域出身域外在住者	長岡出身	石積 忠夫	リードエグジビジョンジャパン(株)社長 日本最大の展示会主催会社(コンベンションビジネスの第一人者)	4月22日(火) 10時00分～
	小国出身	林家 こん平	落語家 真打(故 林家三平師匠内弟子) 笑点などで活躍	5月22日(木) 16時30分～(予定)
	長岡出身	西澤 輝泰	新大教授(総合情報処理センター長 経済学部長 付属図書館長) 県環境審 議会会長 県地域総合研究所理事 国 北陸の地域づくり「戦略会議」委員長等	5月14日(水) 10時00分～
	山古志出身	田中 トシオ	理美容師 1992 ヘアワールド世界チャンピオン やる気おこし「トシオ賞」など村青少年教育活動	5月9日(金) 14時00分～

2. 内容別とりまとめ

1) 地域認識

長岡を中心とする経済・生活圏としての認識

(共通)

- 8市町村は長岡市を中心とする「経済生活圏」であり、共存関係にある。
- 3つの河川と、それが形成した沃野で結びついている。

(栃尾)

- 栃尾市から長岡・見附への通勤者が多く、長岡市とは関係が深い。

(中之島)

- 中之島町は燕・三条などとの関連も深い、基本的に長岡の経済生活圏にある(高校・買物・病院など長岡市の施設を利用する)。

(三島)

- 三島町は長岡市の経済圏にあり、長岡市、特に川西地区との関係は深い(一部ともなっている)。ほぼ7割近くが長岡に通勤。

(小国)

- 小国は柏崎との交流もあるが、長岡市との結びつきが一番強い(渋海川文化圏の発想)。

現状評価

(共通)

- 現状ではNPO法人の数の少なさに表れているように、民間の活動、主体的活動の土壌があまりない(公共の機能が優秀・強力?)。
- 行政と住民の役割分担・関係を明確にし、今後のあり方を検討する必要がある(民間でできることは、民間で行う、など)。

(長岡)

- 長岡市の産業を支えてきた工業が衰退している 国際競争激化、NC化(数値制御化)への取り組みの遅れ 機械設備の老朽化など。
- 長岡の大手通の人通りの少なさなど経済的基盤の衰えが気になる(県外者)。

(見附)

- 見附の織物産業は厳しい環境にあるが、事業主それぞれが自立して努力しているし、地域活性化への住民の自主的な動きもある。

(栃尾)

- 栃尾は織物と農業を中心に発展してきたが、30年前から衰退しつつある。公共工事の削減もあり、街の元気が減少している。
- 繊維産業の現状は厳しいが、高級品で勝負しようとする動きも出始めている。また、川下(ファッション・アパレル・流通)への進出や機能強化を図っている(栃尾発服飾デザインのしかけなど)。

地域資源

(共通)

- 8市町村はそれぞれに独自の地域資源があり、それを活かすことが大切(自然や文化を活かした産業やまちづくりは十分に可能)。
- 雪(ウィンタースポーツ)や温泉の観光価値などをもっと高めるべき(県外者)。
- 豊かな水、きれいな土と水。
- 恵まれた道路と交通網。
- 教育環境、教育的歴史史跡と優れた郷土文化。

(長岡)

- 文教都市・文化都市としての施設や基盤がある(図書館・博物館など)。
- 3つの大学。
- 人材力・技術力は十分にあり、それを生かす総合的な取り組みが必要。

(見附)

- 繊維産業における町民の自主努力と活動、商店街。

(栃尾)

- 食品加工(油揚げ・味噌など) 織物、手まりなど。

(中之島)

- 農業基盤の整備については先進的である(基盤整備による一町田圃化の促進など)。
- 交通の便を生かした流通団地・住宅団地も成功している。

(越路)

- 多様な産業が、優秀な人材と共に存在している。
- 地下資源(天然ガス)は大きな資産である。

(山古志)

- 自然や生活は心のアイデンティティとして、価値あるものである(雪解けの時期・山菜・新芽・食品・水棲動物・他)。
- 多様な観光資源となりうるものがある(棚田・鬼の穴伝説・山菜・みずな・水棲動物、芝桜・かたくりの群生など素朴な花)。
- 特徴的食物がある(とうがん・なんばん、など)。
- 観光資源としての「牛の角突き」「錦鯉」「中山隧道」「棚田の米および風景」は守っていききたい。

(小国)

- 人材が育つ風土があり、人材力には自信がある(しかし、町から流出しているのが残念)。
- 高齢化への取り組みは先進的だと思う(この水準は維持するべき)。

2) 今後への期待と懸念

新市への期待と懸念（共通）

- 各地域のソフト・ハードを一つに結集して大きなパワーとする 「学ぶ」「作る」を目的とする観光開発等も可能。
- まずは産業振興・活性化が重要。やはり「もの」や「価値」を生む産業を育てたい。
- 産学協同による「県央中核都市」であり、「住む人に優しく、来る人に優しい」HUMAN CITY。
- 老人が住みやすく元気になる町であってほしい。
- 地域文化・伝統芸能の保存のための施設を。
- 8市町村相互の交流の拡大を期待する（スポーツ交流など）。
- 内部で競うのではなく、他の地域と競う気持ちで合併すべき。イメージとして「環境重視の田園都市的発展」。
- 官主導の上からのコミュニティ作りには無理があるし、本当に必要なことかは検討すべき。
- 学校と地域の連携も、進め方によっては、学校の役割を過大化し、学業優先主義になる危険性もある。
- 住民サービスの低下、地域の行政施設・体制の弱体化の恐れが懸念としてある。

地域別の期待と懸念

（長岡）

- テクノポリス構想に基づく、工業都市としての発展（高付加価値化による優位性確立）。同時に自然を活かしたまちづくりを。
- コンベンション・エグジビション都市として、また、それをキーとする活性化の可能性は十分にある。

（見附）

- 重要テーマは福祉と教育、子育てには行政の支援が必要、老人福祉は民間(ボランティア)活用を。

（栃尾）

- 長期的視点でじっくり取り組み、衣食住・観光での特色作りを。
「衣」栃尾発ファッション、高級織物など 「食」油揚げ、イチゴ、ワインなど農産加工産業。
「住」住みよい住環境、老人に優しい街、老人施設 「観光」緑や公園を活かした観光（緑100年計画）
- 食文化・食の産業興しを期待したい。中心部は史跡や寺院を活かした、情緒のある落ち着いた商店街としての活性化が一つの方向。
- 「住」の部分を中心に、落ち着いた住宅地域としての役割分担が考えられる。

（中之島）

- 農業基盤整備事業の継続は、市の助成体制も含め、積極的な支援が必要。

（越路）

- 多様な地域特性を活かし、地域の伝統や文化財を大切にす街。
「キーワード」きれいで豊かな水、便利で安全な町、生き生き女性。

（三島）

- 教育と住宅環境の整備 長岡市の川西地区との一体的発展を期待している。

(山古志)

- 山古志の文化と自然の価値を尊重しつつ、多様な資源を活用する観光産業開発へ（村内外の老若男女が参加・交流する体験農場等）。
- 産業化のアイデア＝独自の植生を活用した食品・農産加工開発、水棲動物の養殖販売（教材などに）。
- 「山古志」の名前を活かしたブランドの確立。

(小国)

- 滞在型リゾート（グリーンツーリズムなど）の拠点。
- 「民泊」「グリーンリース田圃」の活用による交流、交流人口の拡大。
- 「食」をキーワードとする地域の活性化を。 食の安全宣言、日常食の再発見と交流資源化（ごっつおの会、のっぺの文化）。

その他、今後のあり方について

- 基本的に規模が拡大することによる活性化や競争が生まれることはいい結果を産むだろう。
- 独自性を持った街のデザインが必要（新潟市を始めとする競合自治体との差別化）
- 地域密着型の発展が基本にあるべき。
- 官と民のバランスが重要。「行政自治」と「住民自治」の尊重。
- 住民の行動が重要であり、行政はそれを支援。行政のサービス力・調整力の向上が必要。
- 住民主導、自主的な活動を生み出していく必要（それを官が支援する）。
- 産官学の連携がポイントとなる。
- 多様性を前提に、個を大切にしている制度や行政を。
- 今後のまちづくりのポイント＝1) 自主性 2) 人を大切に 3) まず行動を
- 慣例ではない角度から物事を見ることが重要。
- 経済的豊かさだけではない「何か」を見つけたい。いずれにしろ住民自身が価値観や自分の物差しをきちんと持つ必要がある。
- 老人ホームなど福祉の充実は必須（ボランティアの活用、民間活動も含めて）。
- 大学も含めて産業人材の育成教育を行うべき（農業体験、郷土歴史教育、地域産業理解）。

3) 合併について

合併への動きの認識

- 地方分権、財政、生活圏の一体化の流れの中で、合併は必然と考えているが、職員数削減問題、議員定数問題など解決すべき課題も多い。
- 合併は必要だと思うが説明が十分ではない。財政のためということしか説明されていない。
- 住民がわかっていないといけませんが、今はデメリットしか見えてこない。

- 合併に向かう行政のスピードと住民感覚を一致させる必要がある（住民自身も考える必要）。
- 合併について、良く分からないうちに進んでいる気がする。
- 合併のことを知らない人が多い（特に長岡市）。

合併に対する懸念

- 行政のあり方を真剣に考えている切実な人々の声を十分に反映して、合併およびその後を考えてほしい。
- 歴史的価値を持つ行政文書・古文書の確実な保存を（他や過去の合併では散逸のケースあり）。
- 合併後も伝統ある町名や地名を残してほしい。
- 合併は必要だと考えるが、それぞれの地域の特色を活かしたものでなくてはならない。
- 合併に対する懸念＝地域と連携した学校教育・人づくり体制の弱体化、行政サービスの低下や負担の増大（水道など）。
- 合併に際しては、市町村ごとの違い・格差をうまく調整していく必要がある。地域の実情に即したきめ細かな行政サービスを。
- 福祉や上下水道インフラなど、現在高水準にあるものを低下すべきではない。
- 長岡市とその他の自然環境や条件の違いを十分踏まえて、今後の市政運営をしてほしい。
- 長岡以外では、単なる周辺部として、だんだん人が少なくなる事態を恐れている。
- 合併新市が共通アイデンティティを持ちえるかどうかは疑問。

その他合併に際しての意見

- 10年後を見据えた視点で、どういう街を作るかを考える必要がある（10年後に自慢できる街を目指す）。
- 地域文化や伝統の継承、地域間の交流などの問題と合併は、基本的に別個の存在と思う。
- 合併に際しては、前向き、チャレンジのスタンスが大切。一人一人が地域を考えていくことが大切。
- 合併を良くするか悪くするかは、これからの行動しだい。
- 合併してもしなくても、地域がやることはやるべき。
- 合併新市にお願いするのではなく、自らの意思と希望をはっきりと示すべきだ。
- 一人一人、地域・地域がしっかりしつつ、共同でもっといいものを作り出していく努力が必要。
- 合併によって、地域ごとの特色がよりはっきりしてくるだろう。
- ロマンがある合併を望みたい。
- 地域づくりは難しいが、スポーツ・芸術や子供（学校・PTA 含む）などを通じた自然なコミュニティ形成が進めばいいと思う。
- 集落単位でのコミュニティ形成、自治が重要になってくる。
- 「何ができるか」を探して何もしないのではなく、「何をするか」を考え、作り出すべき。
- やろうという強い意志と、市全体が丸となり、思い切った行動をとれば、できることは多い。